

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	地域子育て支援拠点事業（子育て支援課分）		事業期間	平成28年度～平成30年度

【事業全体概要】

乳幼児及び保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業で、高松市での実施形態として平成24年度までは「ひろば型」と「センター型」に区分していた。平成25年度より実施形態が「一般型」と「地域機能強化型」に区分変更されたため、高松市では機能強化型として3施設を選定した。平成26年度より地域機能強化型が再編され、利用者支援を加算事業として特出しされることになり、高松市では利用者支援について、地域子育てコーディネーター事業として平成26年度より委託実施している。

3年度概要
 ・「一般型」運営方法
 ・委託継続10か所（NPO法人、医療機関、社会福祉法人、子育て支援団体）利用者支援事業3か所含む
 ・直営2か所（各キッズセンター）

重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型
--------	----------	---------

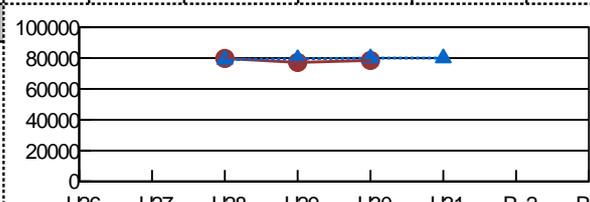
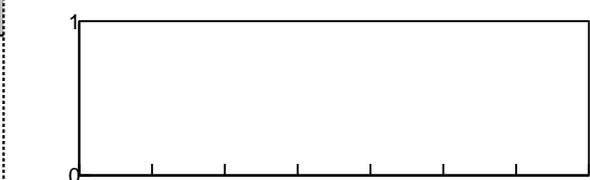
【事業の目的】

対象（何を）	乳幼児等をもつ親とその子ども
意図（どのような状態にしたいか）	子育て家庭の育児への負担感の緩和を図り、安心して子育て・子育てができる環境を整備し、地域の子育て支援機能の充実を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
開催日数	日	3,067	3,115	3,060	3,050	3,050

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2	
成果指標	利用者数	人	目標値	79,000	79,500	80,000	80,000	80,000	
			実績値	79,753	77,162	78,478			
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 目標には至らなかったが、子育て親子にとってはニーズが高い。 （目標達成度） 							（達成度） 98.1% 34点	
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2	
			目標値						
			実績値						
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） （目標達成度）								（達成度）

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]	116,633	118,470	130,351	129,592
（事業費）	[円]	110,352	112,400	112,202	111,443
（職員人件費）	[円]	6,281	6,070	18,149	18,149

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	----------	--------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

委託団体10か所と直営2か所で拠点事業を実施し、子育て家庭の育児への負担感の緩和が図れた。利用者のニーズは多種多様であるため、幅広い情報の収集が必要である。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

利用者支援（コーディネーター事業）を広く周知し、エリア内の各子育て支援拠点と関係機関との横断的連絡連携を図りながら子育て支援の充実を目指す。

平成30年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園総務課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2359
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	地域子育て支援拠点事業（こども園総務課分）		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	地域の子育て支援機能の充実等を図るため、私立保育所が実施する地域子育て支援拠点事業に対して助成を行う。実施形態として、センター型、小規模型指定施設（21年度まで）等がある。主に在宅の子育て家庭を対象に、育児相談・援助を始め、子育て親子の交流の場の提供、コミュニティセンターなどでの育児講座を実施するものである。				
	3年度概要	地域子育て支援拠点事業実施施設 17か所 センター5日型 15か所 センター6日型 1か所 小規模型 1か所 (利用者支援事業 1か所)			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の種類			

【事業の目的】

対象(何を)	私立保育所及び認定こども園
意図(どのような状態にしたいか)	子育て家庭に対する支援機能の充実等を図る。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
交付対象施設箇所数	か所	19	19	17	17	20

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
		地域子育て支援拠点事業相談件数	件	目標値	11,900	11,900	11,900	11,900
			実績値	14,804	14,760	14,956		
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度) 125.7%
								35点
	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
			目標値					
			実績値					
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[千円]	144,449	155,508	131,353	147,255
(事業費)	[千円]	143,664	154,749	130,597	146,499
(職員人件費)	[千円]	785	759	756	756

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

--

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

業務委託施設から提出を受ける実績報告の添付書類の簡素化等により、両者の事務量を削減する。
--

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども家庭課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2353
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	子ども医療費助成事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	1 2歳年度末までの子どもを対象に保険診療にかかる高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。 1 5歳年度末までの中学生を対象に、入院のみ、高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。		
	3年度概要 1 2歳年度末までの子どもを対象に保険診療にかかる高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。 1 5歳年度末までの中学生を対象に、入院のみ、高額療養費までの自己負担分を県内現物、県外償還で助成。		
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）

【事業の目的】

対象（何を）	0歳から15歳までの子ども
意図（どのような状態にしたいか）	医療費に係る経済的な負担の軽減を図る

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
支払件数	件	876,670	862,135	854,420	914,822	914,822

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
				目標値				
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
			目標値					
			実績値					
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]	1,767,106	1,749,841	1,701,206	1,726,193
（事業費）	[円]	1,747,478	1,730,873	1,682,301	1,707,288
（職員人件費）	[円]	19,628	18,968	18,905	18,905

【評価】

評価ランク (A～D)	B	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	拡充
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

中学生の通院医療費無償化については、県内他都市においては既に実施されており、未実施の本市に対する実施を望む声が多い。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

幼児教育の無償化に対する国からの財政措置により、確保できる財源を活用し、通院医療費無償化の対象を中学卒業まで拡大する。

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	教育局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	中央図書館
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-861-4501
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	ブックスタート事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	子どもが絵本と出会い、想像力を高め、読書の楽しさを知ることにより、読書習慣を身につけるとともに、保護者の子育てを支援する。				
3年度概要	ブックスタートボランティア養成講座 ブックスタートパック配布				
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）		

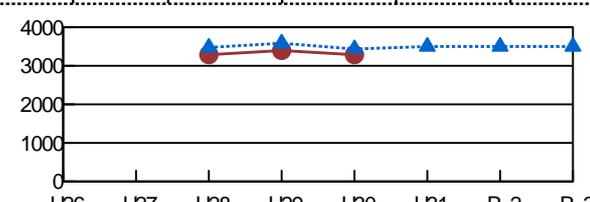
【事業の目的】

対象（何を）	市内の4か月児相談の対象者とその保護者
意図（どのような状態にしたいか）	絵本を介して保護者と赤ちゃんがゆっくり心触れ合うひと時を持つきっかけをつくるとともに、子どもの読書活動の推進につなげる。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
ブックスタートを実施した回数	回	255	228	216	216	216

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	ブックスタートパックを配布した人数	人	目標値	3,476	3,585	3,435	3,500	3,500
			実績値	3,287	3,396	3,286		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 4か月児相談受診時や保健師の家庭訪問時にブックスタートパックの配布を行っているが、相談受診状況や転出等により、100%の達成は難しい。 							(達成度) 95.7% 33点
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]	10,632	10,144	9,847	9,914
（事業費）	[円]	2,781	2,557	2,285	2,352
（職員人件費）	[円]	7,851	7,587	7,562	7,562

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）			
引き続き保健センターと連携・協力して、事業を継続実施していく必要がある。			
【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）			
高松市子ども読書活動推進計画【改訂版】に基づき、家庭において本と接することが、子どもの生活の一部になるような環境づくりに配慮してまいります。 4か月児相談時に配布するブックスタートパック（絵本・ブックリスト・図書館案内）の配布数の把握に努めるとともに、各図書館で読み聞かせを行うなど、子育て支援と子どもの読書活動の推進に努めてまいります。			

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園運営課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	就園等奨励事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要
 私立幼稚園に通園する園児の保護者に対し、就園奨励費補助金又は就園費補助金を交付し、保護者の経済的負担の軽減と幼稚園教育の振興を図る。また、少子化対策事業の一環として、国立及び私立幼稚園に就園している園児のうち、第2子以降の園児に係る保育料等の一部を助成し、保護者の子育てに係る経済的負担の軽減に努める。

3年度概要
 私立幼稚園就園奨励費補助事業
 私立幼稚園等第2子等就園費助成事業
 私立幼稚園園児健康診断助成事業

重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）
--------	----------	----	---------	-------------------

【事業の目的】

対象（何を）	補助対象となる私立幼稚園に通う園児
意図（どのような状態にしたいか）	幼稚園教育の振興と少子化対策として、保護者の経済的負担を軽減する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R.2
私立幼稚園就園奨励費等交付園数	園	26	19	15	18	18

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R.2
	待機児童数（4月1日現在）	人	目標値	0	0	0	0	0
			実績値	321	224	62		
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 共働き世帯の増加により、予想を上回る保育需要があったため。							(達成度)
	(目標達成度)							
	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R.2
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）							(達成度)
	(目標達成度)							

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]	511,600	419,495	307,800	143,809
（事業費）	[円]	503,749	411,908	300,238	136,247
（職員人件費）	[円]	7,851	7,587	7,562	7,562

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	縮小
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）
 平成27年4月の「子ども・子育て支援新制度」が始まったことによる私立幼稚園奨励費等交付園数の減少により予算の削減となった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）
 令和元年10月からの幼児教育・保育の無償化に伴い就園奨励費補助等が廃止となるため、事業が縮小となる。

平成3年度(30年度決算分)高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	子育て支援対策推進事業		事業期間	平成28年度～平成30年度

【事業全体概要】

事業の概要	(1)子育て支援総合情報発信事業(子育てに関する様々な情報提供) (2)地域組織活動育成事業(母親クラブ等の地域組織活動に対する補助事業) (3)こども未来ネットワーク会議(子育て支援団体のネットワーク化) (4)子ども・子育て支援推進計画進捗管理 (5)「笑顔で子育て展」開催			
3年度概要	1)子育てハンドブック「たかまつらっこ」作成(子育て支援総合情報サイト「らっこネット」運営・ひとり親家庭向け情報発信事業ほか)、次期計画策定業務委託 2)ネットワーク会議 3)子ども・子育て支援会議等 4)「笑顔で子育て展」開催			
重点取組事業	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)	

【事業の目的】

対象(何を)	児童を持つ親とその子ども
意図(どのような状態にしたいか)	家庭や地域における子育て機能を向上させるほか、子育て中の親の孤独感や不安感を軽減する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
地域組織活動費補助団体数	団体	7	7	7		
こども未来ネットワーク会議開催回数	回	8	6	6	8	10

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標	ネットワーク会議参加者総数	人	目標値	110	120	130	140	165
			実績値	153	115	135		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) ネットワーク会議に参加することにより、情報交換・共有ができるため、各会議とも参加者が増加し、目標を達成できた。 (目標達成度)							(達成度) 103.8%
								35点
成果指標	らっこネットアクセス件数	件	目標値	48,000	49,000	50,000	50,000	50,000
			実績値	47,204	54,066	68,323		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか) らっこネットの情報を提供するなど、周知に努めたためアクセス件数が大幅に伸びた。 (目標達成度)							(達成度) 136.6%
								35点

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[円]	23,424	21,191	21,551	24,541
(事業費)	[円]	11,726	9,886	10,284	13,274
(職員人件費)	[円]	11,698	11,305	11,267	11,267

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入) こども未来ネットワーク会議の開催により、関係機関と情報交換・共有を行った。子育て支援に関する総合情報発信を行っているが、すべての子育て世帯に情報が行き届いているわけではない。			
【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入) タイムリーに随時更新できるネットの特性を生かした情報提供を行い、全ての子育て世帯に情報が行き届くよう様々な機会を周知を図る。			

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	子育て世代親元近居等支援事業		事業期間	平成28年度～平成30年度

【事業全体概要】

事業の概要	国の総合戦略政策の結婚・出産・子育て支援施策に掲げられた「三世帯同居・近居支援」を助成し、たかまつ創生総合戦略の人口減少対策施策として、子どもを安心して生み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる環境づくりを目指し、親世帯と同居又は同一小学校区に近居する子育て世帯等に対し、転居等の費用の一部を助成する。				
3年度概要					
重点取組事業	一般重点	市長マニフェスト	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	小学生以下の子どもを扶養している子ども世帯と、子どもの保護者の父母あるいはその祖父母等
意図（どのような状態にしたいか）	親世帯との同居や同一小学校区への近居にかかる経費を助成することにより、核家族化を抑制するとともに、子どもを安心して生み育てられ、また、高齢者等が安心して暮らせる環境づくりの創出を推進する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R.2
助成事業申請件数（市内）	件	50	46	17		
助成事業申請件数（市外）	件	19	13	14		

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R.2
成果指標	事業成果世帯数	件	目標値	75	75	45		
			実績値	66	55	29		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 市外からの転入申請は目標を大きく上回ったが、市内間の申請件数が少なかったため、目標には至らなかった。 (目標達成度)						(達成度) 64.4%	22点
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]	13,435	12,787	6,816	
（事業費）	[円]	5,584	5,200	3,035	
（職員人件費）	[円]	7,851	7,587	3,781	

【評価】

評価ランク（A～D）	C	今後の方向性（拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	廃止
------------	---	--------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

アンケート調査分析結果等を踏まえ、本来の事業目標を達成できるよう、制度設計の見直しを行ったが、効果が見られなかった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

補助実施世帯へのアンケート調査の結果、本事業の同居・近居を誘引する効果が限定的であったため、平成30年度をもって事業を廃止した。

平成3年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	こども園運営課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2358
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	市
	事務事業	多子世帯保育料等減免事業		事業期間	平成28年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	人口減少・少子化の流れを食い止め、若い世代が2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような施策を推進するため、市独自の幼稚園・保育所等の利用料の第2子以降の多子世帯への上乗せ減免等を実施する。				
3年度概要	保育所・幼稚園・認定こども園・地域型保育事業 同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降の無料化を実施				
重点取組事業	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業（法律による実施義務無）	

【事業の目的】

対象（何を）	保育所等に同時に在園する第2子及び18歳未満の第3子以降（無料） 認可外保育施設に在園する就学前の第2子及び18歳未満の第3子以降（月額2万円助成）
意図（どのような状態にしたいか）	子育て世帯の経済的負担を軽減することで、2人目、3人目の子どもを持ちたいと思えるような子育て環境を整備し、出生率の向上を図る。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
保育施設等利用案内の作成部数	冊	15,000	17,300	17,500	18,000	18,000

【事業の成果】

成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
保育所・幼稚園等入所（園）児童数	人	目標値	15,514	15,848	16,148	16,148	16,148
		実績値	15,514	15,651	16,050		
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 入所（園）児童数は、増加している。						(達成度) 99.4%	
						34点	
成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか）						(達成度)	

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度（決算）	平成29年度（決算）	平成30年度（決算）	平成31年度（予算）
トータルコスト	[円]				
（事業費）	[円]				
（職員人件費）	[円]				

【評価】

評価ランク（A～D）	A	今後の方向性 （拡充、継続、改善継続、縮小、廃止）	継続
------------	---	------------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

昨年度に引継ぎ、同時に2人以上の保育施設等に入所（園）させている世帯における在園2人目の児童についても、利用者負担額を無料としたため、財政負担は大きくなった。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

令和元年10月施行の国の幼児教育保育の無償化に伴い、これまで市単独事業として実施していた「第2子」及び「第3子」以降も含め、3歳児から5歳児の全てと0歳児から2歳児のうち住民税非課税世帯の利用料が無償となる。これに伴い、10月以降、減免内容を一部見直し事業を継続する。

平成30年度（30年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	健やかにいきいきと暮らせるまち	評価担当	局名	健康福祉局
	政策	子どもが健やかに生まれ育つ環境の充実		課(室)名	子育て支援課
	施策	子育て家庭への支援		電話番号	087-839-2354
	基本事業	地域における子育て支援		事業実施主体	その他
	事務事業	こども食堂等支援事業		事業期間	平成30年度～令和5年度

【事業全体概要】

事業の概要	核家族や共働き、ひとり親家庭などの増加に伴い、一人で食事をする「孤食」となる子どもが増えている中、子どもの孤食を防止するほか、安らげる場所を確保するため、子どもたちに無料又は安価で温かく栄養バランスの取れた食事を提供するとともに、地域住民とのつながりの強化や学習・生活習慣についての支援も行う「こども食堂」等の開設や運営に係る費用の一部を補助する。				
	3年度概要	【こども食堂運営補助等】は開設年度のみ、～は最大3年間 初期経費：上限100,000円 運営補助(開催)：月額4,000円又は8,000円 運営補助(食数)：1食あたり150円 多世代交流加算：1回あたり500円			
重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	1-	事務事業の類型	ソフト事業(法律による実施義務無)

【事業の目的】

対象(何を)	高松市内のすべての子ども
意図(どのような状態にしたいか)	食事の提供を行うだけでなく、子どもが家で1人で過ごす時間をなくし、安心できる居場所となるよう、こども食堂の設置及び継続的・安定的な運営の確保を促進する。

【事業の活動】

活動指標名(具体的にどのような活動をしたか)	単位	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
こども食堂延べ助成か所数	か所			1	13	16

【事業の成果】

成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
		こども食堂か所数	か所	目標値			13	13
			実績値			14		
成果指標	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
	子どもの居場所となる子ども食堂について、機会あることに周知しており、賛同者による子ども食堂の開設が増え、目標が達成できた。	(目標達成度)						
成果指標	成果指標名(どのような成果が得られたか)	単位	種別	H28	H29	H30	H31	中期目標 R2
	成果指標の達成度(目標に対してどれだけ達成できたか)							(達成度)
			目標値					
			実績値					

【コストの推移】

指標名	単位	平成28年度(決算)	平成29年度(決算)	平成30年度(決算)	平成31年度(予算)
トータルコスト	[千円]			1,087	1,147
(事業費)	[千円]			255	391
(職員人件費)	[千円]			832	756

【評価】

評価ランク (A~D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	継続
-------------	----------	---------------------------	-----------

【昨年度の実施状況と課題】(評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入)

子どもたちに無料又は安価で温かく栄養バランスの取れた食事を提供する「こども食堂」等へ、開設及び運営補助を行った。補助申請団体が少ないため、周知方法等の検討が必要である。

【今後の事業方針】(評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入)

こども食堂を実施するすべての団体に情報が行き届くよう、様々な機会で行う。また、容易に申請できるよう、手続き等の簡素化を図る。